



# 学校だより

平成28年 6月 1日  
横浜市立権太坂小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/gontazaka/>



## 悔いのない運動会

校長 佐野 美春

木々の葉が深緑となり、初夏を思わせる強い日差しを受けて光り輝く季節となりました。

前日の天気から校庭整備が整うかと心配されていた運動会を予定通り行う事ができました。早朝よりお手伝いいただいたPTA役員・おやじの会・サポーターの皆さんありがとうございました。

子どもたちの当日の様子は、多くの参会者からいただいた言葉のようにペア学年の息が合い子どもたち同士の心の繋がりが感じられ温かい運動会を行う事ができました。ご声援ありがとうございました。

ここまで子どもたちの関係を培うのには最高学年である6年生の子どもたちが、昨年度から1年生を迎える心構えや接し方を機会あるごとに学んできました。その6年生の姿を見ながら他学年の子どもたちも後に続けるように頑張ってきました。当日に見えた子どもたちの姿の陰には、多くの努力や我慢があったことを察し、運動会を振り返り家族の話題にさせていただきたいと思います。

教師の働きかけによって子どもたちの意識は大きく変わり、その意識は子どもたち同士の間にも伝わっていきます。

運動会では、それぞれの学年演技や競技、係の仕事、運営、応援など様々な場面で子どもたちと教職員の「力」を感じていただけたと思います。

子どもたちは、運動会の練習に一生懸命取組、5月28日の運動会当日には、素晴らしい演技・競技を見せてくれました。高学年児童が中心となってスローガンの設定、応援団の口上、権太君登場、マスコットなど運動会を成功させようとする様々な活動が見られました。

1年生は、入学して初めての大きな行事でした。キラキラしたポンポンを持ち、みんなでかわいらしく演技することができていました。2年生は、3色の腕輪を付け、曲に乗ってちょっと勢いのある表現を見せてくれました。3年生も、短い筒を使ってきれいできびきびとした演技をすることができました。4年生は、パーランクーをたたきながら「エイサー」をバチの先までしっかり伸ばしてリズムカルに踊っていました。5年生は、切れ味のある練習を重ね究極のソーランを披露してくれました。6年生は、緑のスカーフを持ち、未来へ向かう様々な心の内をデリケートに表現してくれました。どの子も、それぞれの出番に全力で演技・競技をし、力を発揮してくれました。

予定していた時間を越えてしまいましたが最後まで真剣な子どもたちの眼差しが続いていたことに、今年度の運動会への本気さを実感致しました。

最後になりましたが、会場となった校庭周辺の整備及び花壇の整備に高見さんを中心に畑ボランティアの方々にご協力いただいたことをご報告し、お礼申し上げます。ありがとうございました。